

## 2012年度 清教学園中・高等学校 学校教育自己評価報告

清教学園中・高等学校では、学校教育法および同施行規則に従い、学校教育自己評価を行いました。調査結果に基づく自己評価の概要を報告いたします。

本校では、マークシート形式による自記入式アンケート方式により、生徒、保護者、および教員を対象として2012年11月19日から同年12月1日にかけて調査を行いました。また、自己評価報告書は、2013年3月30日の理事会、評議員会に提出され、検討と承認を受けました。

本調査も5年度目を迎え、さまざまなデータが蓄積されてきております。これまで同様、より良い教育内容を構築するため、生徒・保護者の満足度、および教員の意識を客観的に把握するとともに、改善策を具体化することにより、調査結果をいっそう適切に生かせるよう心がけてまいります。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

### \*評価内容の概要、および今後への取り組み\*

#### ◎教育内容

##### 【学園の教育理念】

学園の目指す人間像については、前年度までと比べ、中・高いずれにおいても生徒たちの理解度が高まっています。これは、礼拝の時間をはじめ、各教員が折にふれて建学の精神について生徒たちに語りかけているということが彼ら彼女らの心に響いた結果であると考えられます。また「充実した学園生活を送っている」という点でも高い評価を得ており、これも学園の教育姿勢への賛同の証しと捉えられます。ただ、「学園で学ぶ誇り」については評価が下がっており、今後に向けて真摯に取り組むべき課題だと考えています。

##### 【学習指導】

中・高各教科とも、引き続き良好な評価を得ています。学力向上の成果が大いに問われる英語・数学で高水準の評価がなされているというのが今回の特徴です。また、セミナーや定期補講など学習機会がさらに充実した高校では、「面倒をよく見てくれる」という点での評価が大きく上がり、この2年間で10ポイントの改善効果が出ています。保護者の期待にもこれまで以上に応えるべく、教材研究や授業方法の工夫にいっそう努めてまいります。

##### 【心の教育】

中・高双方において、生徒も保護者も、礼拝や聖書の授業をはじめ、学園が教育全般において宗教・人権教育を大切にしていることを理解してくれており、昨年度に引き続き高い評価をいただいています。今後も「他者への思いやり」を育てる学園という姿への賛同をいただけるよう、教職員全員で取り組んでまいります。

### 【進路指導】

これまでに比べ、高校生およびその保護者において評価が高まりました。大学教員の出前授業や卒業生による進路講演会、PTAによる職業紹介誌「Navi」の発行やNaviゼミの開催など、本校独自の有意義な指導・企画への理解が深まってきたことが大きいと言えます。ただ、中学生に夢や目標を持ってもらえるような工夫については、まだ課題を残しています。今後も、生徒たちが早い段階から将来へのイメージを豊かにできる情報提供のあり方について検討を重ねてまいります。

### 【特別活動・生活指導】

あらゆる学校行事を企画力・リーダーシップ・協調性が育まれる機会と考える本校では、生徒たちが主体的に行事に取り組める工夫を重ねています。そうした教育姿勢には、保護者からも理解が示されています。ただ、高校生からの評価は高くない状態であり、行事への生徒の関わり方について検討を進める必要があります。また、勉学と部活動との両立については中・高とも評価が下がっており、配慮に努めてまいります。そのほか、マナーや美化意識等の向上という点は概ね高い評価が得られ、学園の生活指導に信頼を寄せていただいています。今後も、細やかな指導をさらに高いレベルで続けてまいります。

### ◎生徒支援

貸出数が府内トップである図書教育には、概ね高い評価が与えられています。これは、読書意欲を喚起し、自主的な学びを促す環境があると認められていることの表れと捉えられます。また、国際交流については、姉妹校との交流意識が高まる工夫により、評価が年々上がっています。生活の基本である健康意識の向上についても、保健だよりの発行等の取り組みが良い結果につながっています。そのほか、自習室の充実、電子黒板の活用といった学習条件の整備についても、その効果が認められています。ただ、トイレや食堂の整備には課題を残しており、引き続き改善に努めてまいります。

### ◎学校運営

家庭への連絡の適切さについては、評価の改善が見られました。生徒・保護者との信頼関係をより高められるよう、いっそう配慮を行ってまいります。また、広報誌やウェブでの情報発信については、中高バランスの改善が進みましたが、教育内容や活動への理解が進むようにさらに工夫を重ねてまいります。

## よりよい学校づくりのためのアンケート結果

「よく当てはまる」・「やや当てはまる」という肯定的回答の割合 (%)

	教育内容						生徒支援	学校運営
	学園が目 指す人間 像を理解 している	学力向上 につな がる授業が 多い(5教 科平均)注	宗教・人権 教育が重 要視され ている。	将来の進 路・職業の 適切な指 導を行っ ている	学校行事 には生徒 は積極的 に参加で きる	規則遵守 や美化意 識等の向 上が見ら れる	図書館教 育は知的 関心を高 める	教員は指 導熱心で、 家庭と密 に連絡し ている
中学生	69.5	87.5	79.3	63.2	82.4	85.2	80.7	81.7
高校生	64.9	81.0	83.7	80.0	66.3	79.8	58.7	81.4
中学保護者	84.7	75.6	92.7	83.8	93.7	94.6	93.6	91.0
高校保護者	81.6	72.3	92.3	85.7	86.9	90.0	89.3	88.5

(注) 保護者については「十分な学力がつく」「理解が不十分なときに面倒を見てくれる」の項目で計上  
また、中学生のみを対象とした「電子黒板は学習理解を深める」の項目には 85.4%が肯定的回答

### ◆今後に向けての取り組み◆

#### 【教育内容】

- ・学園で学ぶ誇りについての意識向上を目指し、愛校心を育てる工夫をしていきたい。
- ・知り合いや後輩に学園への入学を勧めるという評価を高めるため、「魅力ある」学園造りに努めたい。
- ・進路に関して明確な夢が持てる指導ができるよう、中高6年間を見通した指導を構築(キャリアガイダンス、大学や企業訪問など)する。
- ・勉強と部活動とのバランスに関する配慮については、中高とも毎日曜の活動、日常的に時間延長を行っている部の活動の仕方を見直す等で改善を図りたい。
- ・マナー指導については、近隣の方に迷惑をおかけすることのないよう、生徒の「心」に響く継続的な指導を行っていきたい。

#### 【生徒支援】

- ・「悩みや相談に親身になってくれる教員がいる」と、生徒からの信頼感をさらに高められるよう、研修のいっそうの充実化も含め、全員で努力を重ねたい。

#### 【学校運営】

- ・高校文化祭の復活や中学における生徒企画など、学校行事の改善について再検討を始めたい。
- ・食堂の拡幅やメニューのさらなる多様化、校舎の改装等、より良い学校生活空間の提供を引き続き図っていきたい。

以上